



# 希望

第162号  
2020.9月号

発行/済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院

〒481-0004 北名古屋市長田西村前111番地  
TEL.0568-21-0811(代表)  
FAX.0568-22-7494

e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp  
https://saishukan.com

マンスリー 済衆館だより

裏面: 当分はwithコロナで生きるために

## 外来診療担当医表(9月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	渡辺 消化器	森 糖尿病・膠原病	柴田 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 第2・3・4 呼吸器
		今村(亜) 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜) 循環器	渡辺 消化器	戸部 循環器	多田 第1・2・3 腎臓・リウマチ・膠原病
		森 糖尿病・膠原病	榎原 循環器	吉田(勝) 循環器	名倉 第1・3・4 脳神経機能外科	伊藤(隆) 脳神経	末澤 消化器
		岡城 循環器	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	岡城 循環器	森 第1・3 糖尿病・膠原病	武田 第1・3・4 脳神経
		平山 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	末澤 消化器	吉田(由) 糖尿病内分泌	橋本 呼吸器	担当医
			吉田(由) 糖尿病内分泌	多田 腎臓・リウマチ・膠原病		吉田(由) 糖尿病内分泌	
外科	午前	川崎	今村(康) 外科・総合診療科	勝野	今村(達)	今村(康) 第2・3・4 外科・総合診療科	川崎 10:30~
			神谷	河合(純)	川崎	井上	河合(純)
眼科	午前	半田	半田	半田	半田	半田	半田
	午後 受付時間	半田 13:30~15:30		担当医 13:30~15:30		半田 13:30~15:30	
小児科	午前	植	植	植	白井	植	植
	午後	植 15:00~16:00	植 15:00~16:00			植 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本	相羽	中里	中里	松本 第1・2・4
		松尾(英)	岩瀬	鷹羽	松尾(英)	栗本 第1・2・3 9:30~	佐伯 第1・3 早川 第2・4
歯科・口腔外科	午前	梅村/吉崎	梅村	梅村/長谷川	梅村	梅村/阿曾	

## 専門外来

	月	火	水	木	金	土
内科	糖尿病内分泌 和田 9:00~12:00	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	糖尿病内分泌 上田 13:00~15:00	禁煙外来 橋本 14:00~	老年内科(物忘れ) 遠藤 予約制 14:00~16:00	
	消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30		呼吸器 柳澤 予約制 14:30~15:30	消化器・肝臓 栗木 14:30~15:30		
	IBD/便秘外来 渡辺 予約制 14:00~16:00		老年内科(物忘れ) 遠藤 予約制 14:00~16:00	腎臓・リウマチ・膠原病 多田 13:30~		
外科	乳腺外科 稲石(第1・4) 予約制 9:00~10:30	脳神経外科 飯塚 予約制 14:30~16:00	乳腺外科 佐藤 (第1・2・3・4) 予約制 14:00~16:00	泌尿器 遠山 14:00~14:30	脳神経外科 飯塚 (第1・2・4) 14:00~16:00	形成外科 担当医 9:00~10:00
	緩和ケア 秋山 13:30~16:00		脳神経外科 担当医(第1) 14:00~16:30	脳神経外科 飯塚(第3) 14:30~16:30		脳神経外科 担当医 (第3) 14:00~16:00
	泌尿器 河合(昭)(第1・2) 14:00~16:00	小児外科 勝野 13:00~16:00	脳神経・脊髄外科 担当医 14:00~16:00	脳神経外科 渡邊(第2・4) 14:00~16:00	泌尿器 担当医 一部予約制 14:00~	脊髄外科 担当医 (第2・4) 9:00~11:30
	内分泌外科 日比(八)(第1) 予約制 15:00~16:00	美容皮膚科 五島 予約制 14:00~16:00		血管外科 今枝 14:00~16:00		泌尿器 鈴木(晶) (第2・4) 9:00~12:00
	脳神経外科 吉田(純) 予約制 15:00~16:00					

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:30~11:30  
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。  
時間外・休日も診察致します。

TEL.0568-21-0811(代表)

### 健診・ドックセンター

- 人間ドック ●企業健診

- 特定健診 ●特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。

健診・ドックセンター  
TEL.0568-58-1535(直通)

### 新任医師紹介



**脳神経外科 渡邊 督 先生**  
専門は神経内視鏡手術で、低侵襲脳腫瘍手術に取り組んでおります。少しでもお役に立てればと思っております。



**脳神経機能外科 名倉 崇弘 先生**  
外傷や脳卒中などの一般的な脳外科疾患はもちろんです。歩行障害、振戦や認知機能障害、頭痛など幅広く診療いたします。お気軽に受診ください。



**脳神経内科 武田 清明 先生**  
土曜日(第2以外)に勤務しております。脳神経内科医として地域の医療に貢献できるように尽力いたしますので、何卒宜しくお願いいたします。

# まだ未知の部分が多い 新型コロナウイルス感染症

## ～ Afterコロナに向かって～

現在、人類はまったく未経験の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の脅威に直面しています。この病気に罹患された方、療養中の方、そして不幸にして亡くなられた方々にお見舞いとお悔やみを申し上げます。

ヒトに感染するコロナウイルスは、以前は4種類のみが普通感冒(いわゆるカゼ)ウイルスの5~30%を占め、病原性の低いものとされてきました。これに急性重症呼吸器症候群(SARS)と中東呼吸器症候群(MERS)の原因ウイルスが加えられ、ヒトに病原性を示すコロナウイルスは計6種類と考えられていました。しかし、世界中で猛威を振るっているCOVID-19は他の呼吸器感染症とはまったく異なる臨床像を示すため、原因となる新型ウイルス(SARS-CoV-2)が7種類目のヒト病原性コロナウイルスと認識されました。

**この病気の医学的・生物学的特徴はまだよく分かっていない部分がありますが、既知のことについて若干の説明を致します。**

感染様式としては**飛沫感染**(くしゃみなどで飛散した唾液による感染)、**接触感染**(手指や生活用品などを介した感染)、**エアロゾル感染**(飛散した唾液から水分が失われた粒子による感染)が考えられています。

症状は**発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、味覚・嗅覚異常**など非常に多彩で、COVID-19に特有の症状はありません。発熱がないこともあり、問診のみで診断することは不可能です。

診断法としては今回の世界的大流行で一躍有名になった**PCR(ポリメラーゼ連鎖反応)**があります。これはウイルス内部にある遺伝子を検出する方法で、**鋭敏**であることが強みです。ただし、鋭敏であるが故に死滅したウイルスの遺伝子にも反応してしまうため、既に感染性がなくなった患者さまでも陽性を示す場合があります。病気が治癒したことを直接証明する性質のものではありません。また、検査に4~6時間を要するため、本院のような救急病院ではやや使いにくい検査法です。この検査は、**その時に陰性**ということですので、その後感染すれば陽性となります。

最近ではインフルエンザのような**簡易診断キット**や**抗体検査**も導入されつつあります。これらはPCRよりも迅速に検査が可能ですが、感度がやや低く、感染しているのに陰性と判定されてしまう(偽陰性)ことや、**治療した方の再感染**がヨーロッパで確認されており**抗体の持続期間が判明していない今、更なる改良が求められます。**

さて、既にテレビや新聞報道でご存知とは思いますが、本院はCOVID-19の院内感染を経験して検査体制の見直しを迫られました。

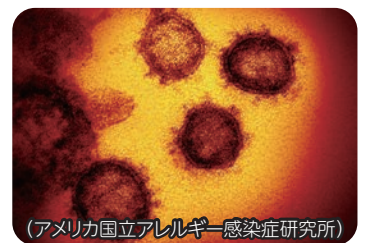
**9月現在、発熱などこの病気の可能性が否定できない患者さまには胸部CTを撮影させて頂いております。**本院独自の手法として、まずCTを撮影して肺炎像が認められる方にはPCRを施行することで確定診断を行っています。

**確かに、この病気は恐ろしい疾患ではありますが予防は可能です。そのためにはマスクの着用と手洗い、そして3密(密集、密接、密閉)を避けることが必要です。**

### ❗ただし、手指衛生について幾つかの注意点があります。❗

手洗いについてはハンドソープで十分洗えば、ウイルスを洗い落とすことができますが、可能であればタオルの使い回しを避け、ペーパータオルの使用が推奨されます。**消毒薬はエタノール以外の使用は避けましょう。**イソプロパノール(イソプロピルアルコール)も消毒効果がありますが、エタノールよりは効果が低く、手荒れの可能性が高くお勧めできません。

もう一点、注意して頂きたいのが**次亜塩素酸“水”**と**次亜塩素酸“ナトリウム”**です。これらは似て非なるもので、使い方を間違えると健康被害が起こる場合があります。次亜塩素酸水は弱酸性で少なくとも器具の消毒には効果がありますが、手指消毒の効果は実証されていません。次亜塩素酸ナトリウムはノロウイルスの消毒薬として知られていますが、**強アルカリ性で皮膚に付着すると強い皮膚障害を起こすため手指消毒には絶対使用してはいけません。**また、**いずれの消毒薬も空間への噴霧はしないで下さい。**



(アメリカ国立アレルギー感染症研究所)

このウイルスに対する専用の治療薬はなく、他の疾患に対する様々な薬剤が試用されています。現時点では、**新型インフルエンザ対策として政府が備蓄していたアビガン®が有力視**されていますが、この薬品もすべてのCOVID-19患者さまに効果があるわけではなく、妊娠、あるいはその可能性がある女性には禁忌となっており、**使用には注意が必要です。**重症例には人工呼吸器管理、そして最重症例には体外式膜型人工肺(ECMO;エコモ)と呼ばれる体外循環が行われますが、この治療は高度専門医療機関での実施に限定されます。

感染や重症化の危険因子として**高齢の方、心疾患、喫煙者、慢性呼吸器疾患、糖尿病、腎不全、悪性腫瘍、膠原病、臓器移植後**などが考えられています。特にインフルエンザと比較して、**COVID-19では心臓・血管系の合併症が起こりやすい**と言われています。

現在、世界諸国で新型コロナウイルスワクチンの開発が急ピッチで進められていますが、副作用の問題が十分にクリアされておらず、安全で有効なワクチンが切に待たれるところです。なお、軽症や無症状で感染し後遺症に苦しむ方もおられ、重症化した場合**神経系・心臓・血管系のダメージが報告**されています。

未だ出口の見えない状況にありますが、本院としましてもCOVID-19の**収束(After コロナ)**はまだ先のことで第2波はすでに来ていると考え、With コロナとして対策を講じて参ります。

### 院内感染対策委員会より

本院では2020年8月より**藤田医科大学医学部微生物学講座・感染症科の土井洋平教授を感染対策アドバイザー**として招聘し、最新の知見と感染防止対策に関する助言をいただき、**更なる感染防止対策**を行ってまいります。また、感染症の患者さまのコンサルテーションも行っております。

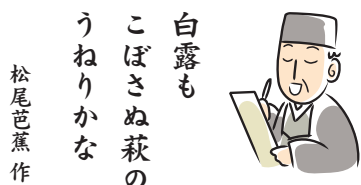
最後に、院内感染に伴う外来診療停止に伴い患者さまとご家族さま、近隣の医療機関の皆さまに多大なご迷惑、ご心配、ご不便をおかけしましたことを紙面を借りてお詫び申し上げます。



院内感染対策委員長 勝野 伸介

### ➡次号は「コロナ禍の中でも忘れてはいけない予防接種」です

- 9月1日(火)~9月30日(水) がん征圧月間・健康増進普及月間 ●9月1日(火) 防災の日
- 9月6日(日)~9月12日(土) 救急医療週間 ●9月9日(水) 救急の日 ●9月17日(木) 世界患者安全の日
- 9月21日(月) 敬老の日 ●9月22日(火) 秋分の日 ●9月24日(木)~9月30日(水) 結核予防週間



白露も  
こぼさぬ萩の  
うねりかな  
松尾芭蕉作